



めざせ!!

地域のヒーロー 消防団

問 防災課地域防災係
☎95-9875

第6分団 分団長

藤井孝夫さん

第6分団を紹介します



昨年3月下旬、新型コロナの影響で、世間では様々な行事が中止になり、消防団における行事も例に漏れず中止になる中、私の消防団活動が始まりました。地域の有事の際に活躍できるようになること、操法大会の大変な練習が待っていること、団員との飲食やレクを通じた交流など、多くの期待と不安がありました。その中にコロナ禍という想定外の弊害によって、昨年度は様々なことを考えさせられる1年を過ごさせていただきました。

そんなコロナ禍でも、6分団の団員は、放水訓練や資機材点検など、災害時に行動するための活動に真剣に取り組んでおります。もちろん感染防止対策は行

っております。消防団員は消防活動が本職ではない分、コミュニケーションを通じた活動が大切だと思っておりましたが、団員同士が飲食を共にすることすらままならない状況でも活動してくれている団員には感謝しかありません。また、団員を輩出していただいている家族、企業にも感謝しております。

6分団は、今後も有事の際に活躍できる団になるため、訓練や点検活動にまい進いたします。そして自分と大切な家族や仲間を助けられる人材が増える事を願っております。



8月29日は市総合防災訓練

問 防災課地域防災係 ☎95-9875

新型コロナ感染防止のため、今年度の会場である棚尾小学校では、関係者のみでファーストミッションボックス訓練（避難所開設訓練）などを行います。市民の皆さんは、各自でシェイクアウト訓練や大丈夫ですタオル訓練、非常用備蓄品の確認などを行ってください。



訓練開始（8時30分）

同報無線（屋外スピーカー）、へきなん防災メール、緊急速報メール（エリアメール）でお知らせします。
※音声伝達試験及び情報伝達訓練のため、大津波警報や大津波警報解除、訓練終了を伝達する予定です。

シェイクアウト訓練

地震の際の安全確保行動「まず低く、頭を守り、動かない」を身につける訓練です。「落ちたり、倒れたりしそうなものはないか」「この後はどんな行動を取るか」など思いをめぐらせ、その後の防災対策に繋がります。



大丈夫ですタオル訓練

地震などの災害が発生したとき、在宅者が無事ならば、玄関先や郵便ポストなどにタオル（色や柄は問いません）を掲げて周囲に知らせる訓練です。在宅者の安否が一目で分かるこの方法は、地域の安否確認の時間短縮に大変役立ちます。近所同士で安否確認をしましょう。